# 教　師　ノ　―　ト

| | |
|---|---|
| 日付 | 2014年10月　5日 |
| 単元 | ヨシュア記 |
| テーマ | 神の奇跡／従順 |
| タイトル | ヨルダン川を渡る |
| テキスト | ヨシュア3：1－4：24 |
| 参照箇所 | |

暗唱聖句（教会で使用している聖書訳を記入して下さい）
　イザヤ43：2

AG 日曜学校教案参照箇 2 所　（リンクできます）

**❑導入**

　今日は、イスラエルの民がヨルダン川を渡るお話です。イスラエルの民にとってヨルダン川は、神様が約束して下さった土地へ行くために、どうしても渡らなければならない川でした。しかしヨルダン川はとても大きな川です。イスラエルの民はどうやって川を渡ればよいのでしょうか？

　神様は不思議な方法で、イスラエルの民にヨルダン川を渡らせて下さいました。それでは神様がどのようにして、ヨルダン川を渡らせて下さったのかをみていきましょう。

**❑ポイント1　イスラエルの民はヨルダン川を渡る準備をしました**

　イスラエルの民は、ヨルダン川から約10キロほど離れたシティムで野営をしていましたが、そこを出発してヨルダン川の近くまで来ました。

　ヨルダン川の岸に来てから三日たった時、指導者たちはヨシュアから命じられたことをイスラエルの民に伝えました。「祭司たちが契約の箱をかつぎあげるのを見たなら、その後に従いなさい。契約の箱からは約900メートル離れて、それ以上近づいてはいけません。」

　それからヨシュアはイスラエルの民に「身を清めなさい。神様があなたたちの中にすばらしい事をするからです」と言いました。

　人々が準備をしている間に、神様はヨシュアに「私はモーセと共にいたようにあなたと一緒にいます。そして私があなたと一緒にいることを民にわかるようにします。」と言われました。そして次にする事をヨシュアに教えました。「契約の箱を担ぐ祭司たちにヨルダン川の中に入ったらそこで立ち止まらせなさい。」

　ヨシュアは、イスラエルの人々を集めました。そして神様が自分に語って下さった言葉を伝えました。「神様の言葉を聞きなさい。生ける神様があなたがたのうちにおられます。神様はやがて占領する土地の全住民を必ず追い払ってくださるということが、きょう、はっきりわかるでしょう。いいですか。 契約の箱が、先頭に立って、ヨルダン川を渡ろうとしているのです。箱をかつぐ祭司たちの足が川に入った瞬間、流れはダムでせき止められたように、止まるでしょう。 まるで見えない壁があるように、水は盛り上がります。私たちは、ヨルダン川の底のかわいた地面を歩いて、約束の地に行くのです。」

**❑ポイント2　イスラエルの民は主の言葉に従ってヨルダン川を渡りました**

　さあ、いよいよヨルダン川を渡ります。川は、山の雪が解けて水が増え岸までいっぱいでした。

　「契約の箱」を担いだ祭司たちは水ぎわへと進んで行きました。ヨルダン川の流れは全く変わってはいません。彼らは神様が奇跡を行われると信じていました。そして神様の命令通りヨルダン川の中に足を踏み入れたのでした。

　イスラエルの民も、祭司が川の中に第一歩を入れるのを、じっと見つめていました。あたりはシーンとしています。その時です。不思議なことが起こりました。突然、川の水がずっと上流の方で、壁のようになってせき止められたのでした。そして川の中に道が現れたのでした。その道は向こうの岸まで続いていました。水が引き始めた時のイスラエルの民の喜びは、どんなだったでしょう。ヨルダン川は、みんなが歩いて行け

るくらい広い、かわいた道になりました。祭司たちは川にできた道を歩きました。そして川の真ん中に立ち止まりました。祭司が川の中央に立っている間に今度はイスラエルの民が渡りました。人々は、神様がつくって下さった川の中の乾いた道を歩きました。少しも怖くはありませんでした。イスラエルの全ての民はヨルダン川を渡りきることができました。

**❑ポイント3　イスラエルの民はヨルダン川を渡った記念碑をたてました**

イスラエルの民がヨルダン川を渡り終えると、神様は、ヨシュアにもう一つの大切な命令を出しました。それは、「イスラエルの十二部族から一人ずつ代表を出して、祭司たちが立っていた場所から一つずつ石を運んでくる」というものでした。ヨシュアは神様に言われたとおりに、十二部族から一人ずつ代表を出して、祭司たちが立っていた場所から一つずつ石を運ばせました。石を運び終えると、ヨシュアは祭司たちに川から上がるように命じられました。祭司たちも川を渡りました。契約の箱をかついだ祭司たちの足がヨルダン川からかわいた地に上がると同時に、ヨルダン川は元のように流れ出しました。イスラエルの民は、また前のように流れているヨルダン川の水を眺めながら、神様が助けて下さったことを考えていました。壁のようにせき止められた水、そして川の中につくられたかわいた道が、みんなの頭の中にやきついていました。あたりは神様を賛美する声、喜びの声でいっぱいでした。

ヨシュアはヨルダン川から取った12の石を、約束の地の新しく天幕をはった場所へ持って行って、積み上げました。そして人々に言いました。「あなたがたの子供たちが「これらの石はどんな意味がありますか」と尋ねたら、子どもたちに必ず教えなければなりません。それはイスラエルはヨルダン川の乾いたところを渡ったのだと。神様は人々がヨルダン川を渡る時、ヨルダン川の水をせきとめられた。その記念の石であると教えてあげなさい。」この石は、神様がイスラエルのためにしてくれた事を思い出すための記念碑です。

**❑結論　イスラエルの民は神様の奇跡によってヨルダン川を渡りました**

神様の奇跡によってイスラエルの民はヨルダン川を渡ることができました。

**❑適用　（聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう）**

1．神様が約束して下さった土地に、イスラエルの人たちは入ることが出来ました。神様は約束したことを絶対に守られるお方です。あなたも神様から与えられている約束がありますか？その約束を信じることができるようにお祈りしましょう。

2．神様は、ヨルダン川を渡る方法を、イスラエルの民にすぐにはお示しになりませんでした。しかしイスラエルの民は、自分たちには方法がわからなくても、助けてくださる神様を信頼し従いました。私たちにも神様は祝福の約束を下さっています。その具体的な方法がたとえわからなくても、神様を信頼し従うことが出来るようにお祈りしましょう。